

2020年度 メリー★ポピンズ 朝霞台ルーム 事業報告書

(保育所における自己評価)

1 2020年度の概要 ～年度の基本方針を受けて～

園目標に掲げた通り、子どもの思いを大切に、保育を行ってきた。特に受容的で応答的な関わりの部分では、保育者主導とならないよう、常に子どもの気持ちに寄り添うことを重視してきた。今年度は新型コロナウイルス感染症の流行により、地域交流や活動の制限が多かったが、その中でできることを全職員で考え、より子どもを中心に保育を組み立てることができた年でもあった。保護者への支援としては、連絡帳やお迎え対応で園での様子を伝え、保育参加の積極的な受け入れ、希望のある方への個別面談の実施をした。行事や懇談会が中止になることもあったが、子どもの成長を共に喜べるよう、写真の掲示や個別のポートフォリオを公開した。また、送迎時に保護者と情報共有をこまめに行い、園と家庭とで子育てを行ってきた。引き続き、保護者との連携は大切に、保護者のニーズを汲み取りながら、園運営に活かしていきたい。次年度は子どもの発達に合わせながら、遊びが学びとなるよう試行錯誤できる環境を整えていく。

振返り

〈1〉 保育内容の充実・質の向上

子どもの主体性を大切に、気持ちに寄り添うことに重点を置き、保育を行ってきた。毎日の9時散歩出発を基本とし、多くの「Trial&Error」ができるよう活動を組み立てた。子どもの言葉、目線、行動に注目し、子どもの姿を捉えるようにした。子どもの発達や心の動きを見逃さないように1日1回は子どもの姿を共有する時間を設けた。また、子どもの「Trial&Error」が十分にできるように、すぐに言葉を掛けずに見守り、子ども一人ひとりの個性をより良く伸ばせるように配慮し保育に努めてきた。その成果として、どの子のことも全職員が把握し、援助できる体制となってきた。子ども達も異年齢での関わりの中で、自分の存在と他の存在を認識しつつ、大きなお家での兄弟姉妹として、自然と学び合う姿が見られるようになっている。

〈2〉 保育所を利用する子どもの保護者への支援

新型コロナウイルス感染症の影響の為、上半期は保護者への十分な交流がとれなかったが、アプリを活用しての情報提供や玄関掲示、ポートフォリオの公開など、できることを実施した。保護者の仕事環境も変わり、家庭状況にも大きく影響していることを鑑み、送迎時に担任と保護者が連携をとれるように配慮した。協力保育に関しても、保護者のニーズに合わせて子どもを受け入れ、子ども達にとっても「いつもと同じ保育園」であり続けることに努めた。身近な大人や社会の影響が子ども達に出ないよう支援した。

〈3〉 地域の子育て支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響の為、上半期は活動を中止とした。下半期に入り、子育て支援を再開したが、参加家庭はほとんど無かった。地域公開講座は6月から12月へ延期したが、興味ある家庭は参加してくれた。絵本についての地域公開講座だったが、ゆっくりと保護者へ話す機会となり、次回実施の際はもっと多くの家庭に参加してもらえよう広報に力を入れていく。園見学に関しては、随時受け入れをしていたので、園の魅力と法人理念を丁寧に伝え続けた。次年度は、地域支援に力を入れ、多くの方に来園してもらえよう活動していく。

〈4〉 次世代を担うスタッフ育成

登園自粛期間にて、「今、私たちができることは何か？」を考え、発達について再度学び直した。それぞれが各学年の発達を抑え、その時期に必要な援助や環境について考えた。自ら学び、まとめ、発表する機会を設け、学ぶ側から伝える側も経験させたことで、子どもの姿をよく捉えられるようになってきている。その成果として、ポートフォリオでは、良い場面だけでなく、子どもが苦戦し、葛藤している場面において、その子らしい成長と捉えている。この記録は、保護者へも公開し、ありのままの子どもの姿と成長を共有するものとなってきている。引き続き、子どもの成長を写真と共に記録していく。また、昼礼にて子どもの姿を共有してきたので、保育者一人の考えでなく、様々な職員の見線からの見解なども盛んに発信されるようになった。職員一人ひとりが自分の意見を持ち、伝え、共に考え、実践するサイクルができ始めている。次年度も職員の学びを深め、チーム保育で子どもの主体性を育てていく。

〈5〉 子どもが自発的に遊べる・遊びこめる環境作り

子どもの発達要求を見極めながら、保育者の援助を調整してきた。室内の環境においては、活動に合わせて部屋の広さを変化させ、常設するコーナーと子どもの遊びたいものを設置するコーナーでメリハリをつけた。子どもの興味、関心に合わせて、壁面や絵本、散歩の行先を選定した。子ども自身が選べるができるよう、保育者が遊びの選択を問う機会も多く取り入れることができた。戸外においては、一定のルールを決め、子ども自身で考えて行動できるように配慮した。保育者が見守る、安心できる環境のもと、子ども達は木登り、一本橋、土手登り、長距離散歩を存分に楽しむ姿が見られた。泥だらけ、芝だらけ、びしょ濡れになった衣服や靴からは子どもの遊び込んだ結果だと感じている。子どものやりたいことに、なるべく制限をかけず、挑戦する意欲を大切に關わった保育者の援助が、何よりもの環境になっていたと実感している。

〈6〉 子育て支援の充実と保育の見える化

保護者が園内に入れない期間があったため、十分にできなかったが、保育参加、個別面談の実施を積極的に実施した。新型コロナウイルス感染症による、社会環境の変化や家庭状況の変化により、保護者の状況にも大きく影響が出ていた。子育てへの不安な様子も個別面談にて少しでも解消でき、共育てをしていくパートナーとしての役割を果たせるよう努めた。保育参加では、実際の園での子どもの姿や友達との関わり、保育者の援助を見てもらうことで、施設に対して率直な意見を頂けるように、随時受け入れを実施した。また、食事アンケート、子育てアンケートを実施し、保護者の困っていること、保育者に聞きたいことを汲み取るようにした。この結果を受け、懇談会や親子行事の際に、保護者の立場に立ち、アドバイスや気持ちに寄り添う支援を行った。園内に入れない分、写真掲示を多く行い、できる限りの保育の見える化に努めた。

5 運営報告

〈1〉 -1 開催した施設内会議

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園会議	10日 12名	8日 11名	12日 13名	10日 11名	7日 11名	11日 13名	9日 13名	13日 13名	11日 13名	8日 13名	19日 13名	7日 13名
給食運営会議	10日 12名	28日 10名	12日 13名	10日 11名	7日 11名	11日 13名	9日 13名	13日 13名	11日 13名	8日 13名	19日 13名	7日 13名
事故防止委員会	10日 12名	8日 11名	12日 13名	10日 11名	7日 11名	11日 13名	9日 13名	13日 13名	11日 13名	8日 13名	7日 13名	7日 13名

-2 出席した施設外会議

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
施設長会議 ／法人本部	8日 柳	13日 柳	3日 柳	8日 柳	5日 柳	2日 柳	7日 柳	11日 柳	2日 柳	6日 柳	3日 柳	3日 柳
園運営会議 ／法人本部	22日 柳	20日 柳	17日 柳	29日 柳	19日 柳	16日 柳	21日 柳	18日 柳	23日 柳	20日 柳	17日 柳	17日 柳
保健会議 ／法人本部		27日 柳			25日 柳			25日 柳			10日 柳	
食育会議 ／法人本部		27日 柳・浅子			25日 柳・浅子			25日 柳・浅子			10日 柳・浅子	
主任会議 ／法人本部			24日 添島		24日 添島		15日 添島			15日 添島		

〈2〉 各種係を設置しスタッフが参加して運営しました

係名	活動の様子・省察
衛生管理係	園内の汚染区域の安全管理。室内の衛生管理の実施。
安全対策係	避難訓練や環境安全整備の実施。
防火管理者	避難訓練の立案・実行。災害備品の整備と管理。
食品衛生管理係	食育計画の計画や実践。食品の安全に対する管理。
畑係	年間農業計画の遂行状況の確認、整備の実施。

〈3〉 対外的に以下の係を設置し活動しました

係名	活動の様子・省察
朝霞市彩夏祭	新型コロナウイルス拡大防止のため、祭りが中止。

6 保育・処遇

〈1〉 保育・保育参加・保護者面談および発達相談・園児の保護者への支援および意見要望への対応

保育	<ul style="list-style-type: none">● 午前、午後と戸外活動で沢山歩くことや、泥だらけになって思い切り遊ぶこと、畑仕事や商店街ツアーなど、他の園にない活動で魅力を感じているとの評価を頂いている。● 散歩中や公園など、すれ違う際に子どもも職員も元気よく挨拶する姿が、とても好印象だというご意見を頂く。
保育参加	4～3月まで 合計5名 が参加済み (3月1日時点) <ul style="list-style-type: none">● 園での生活の様子がわかってよかった。● 「他の子の関わり方、過ごし方を知ることが出来てよかった」とご意見をいただく。
保護者面談 および発達 相談	4～3月まで 合計3名 が実施済み (3月1日時点) <ul style="list-style-type: none">● 自己主張が強く出始めた時期の家庭での対応について。● 仕事と子育ての両立について● 生活リズムと子どもの情緒安定について
園児の保護 者への支援 および意見 要望への対 応	<ul style="list-style-type: none">● 新型コロナウイルス感染症の感染防止策として、手洗い、うがい、手指消毒の徹底、換気と園内消毒について掲示● お迎え時に日中の様子と併せて、子どもの育ちや援助について話すことで保護者支援につなげた。
運営委員会	<ul style="list-style-type: none">● 運営委員会を11月20日に朝霞台ルームにて実施し、参加した保護者3名。詳細は議事録に記載。

〈2〉 計画した年間行事の振返り

- 別紙「2020年度年間計画表」に掲載
- 保育参加・保護者面談は随時開催

〈3〉 給食・食育運営状況

- 登園自粛期間があり、子どもの食事状況を把握するのに時間がかかった。特に乳児に関しては離乳食の為、登園が始まってから保育者・調理・保護者が連携をとり、個別に対応を進めた。
- 「ジブンで食べる」喜びを味わえるよう、手づかみ食べと保育者が一緒に食べることで、子どもの喜びを共感した。徐々に食欲も増し、給食を楽しみにする子どもの姿が成果に現れている。
- 「好きな人と、好きな場所で食べることを大切に、子ども自身が誰とどこで食べるか選べるように環境を整えた。
- 毎月の給食運営会議を通して、子どもの食事状況の把握、個別の成長段階を共有し、子ども一人ひとりに合わせた援助を心掛けた。

〈4〉 保健に関する実施結果

園児健康診断	7月29日／11月18日に実施
歯科検診	7月6日に朝霞台ルームにて実施
保健だより	毎月25日に児童数にて配布
スタッフ健康診断	8月～10月に指定された近隣園もしくは医療機関にて実施
スタッフ検便	毎月実施
その他実施した園児への保健指導、又は、取組等	① 6月と1月に歯磨き指導を実施 ② 6月に手洗いと手指消毒指導を実施
流行した感染症	なし。
発作・痙攣等の対応	計1名に対し、計1回ダイアアップ使用
エピペン使用できるスタッフの状況	本日時点で、在籍スタッフ14名のうち、3名が使用できる
AED使用できるスタッフの状況（AED設置施設のみ）	5月8日に自園の昼礼にてAED研修を実施。スタッフ計10名が新たに受講し習得済み。 本日時点で、在籍スタッフ14名のうち、13名が使用できる
その他保健に関する取組	感染症に対しての掲示。爪チェックの実施。

〈5〉 各種点検

危機管理	設備点検チェック	5・7・9・11・1・3月の25日に計6回実施済み		
	事故防止チェック	4・7・10・1月の25日に計4回実施済み		
	防災自主点検	6・12月の25日に実施済み		
	避難消火訓練	毎月1回／15日に計12回実施済み		
	不審者侵入訓練	6・12月の25日に実施済み		
	情報セキュリティチェック	11月に実施済み		
衛生管理	衛生管理点検表／毎日	毎日実施		
	衛生管理点検表／毎週	毎週金曜日実施		
	衛生管理点検表／毎月	毎月25日に計12回実施済み		
	個人衛生点検簿／毎日	毎日実施		
	検便・細菌検査結果通知書の状況	4月	在籍スタッフ14名中	結果有14名／結果無0名
		5月	在籍スタッフ14名中	結果有14名／結果無0名
		6月	在籍スタッフ14名中	結果有14名／結果無0名
		7月	在籍スタッフ14名中	結果有14名／結果無0名
		8月	在籍スタッフ14名中	結果有14名／結果無0名
		9月	在籍スタッフ14名中	結果有14名／結果無0名
		10月	在籍スタッフ14名中	結果有14名／結果無0名
		11月	在籍スタッフ14名中	結果有14名／結果無0名
		12月	在籍スタッフ14名中	結果有14名／結果無0名
1月		在籍スタッフ14名中	結果有14名／結果無0名	
2月		在籍スタッフ14名中	結果有14名／結果無0名	
3月		在籍スタッフ14名中	結果有14名／結果無0名	

健康管理	予防接種状況・既往歴の確認／保険証期限確認	年2回／4・10月 ⇒4月1日、10月1日に実施済み
	身長体重測定	毎月1回／20日 実施済み
	児童健康診断 ※認可園のみ歯科検診年1回	年2回／6・11月 ⇒7月29日、11月18日に実施済み（東京都0歳児のみ年12回実施）
運営管理	児童保護者の人権に関するチェック	年2回／4・10月の園会議時 ⇒4月10日、10月9日に実施済み
	コンピテンシー自己採点	毎月1回／園会議冒頭5分間 実施済み
	利用者アンケート調査	8月24～9月5日に実施済み

〈6〉 実施した環境整備の状況

- 1日2回の玩具消毒、30分に1回換気、ドアや手洗い場、トイレ消毒の徹底を実施。
- 保育室内の引き扉の金具が劣化により削れていた為、金具の修繕を実施した。
- 散歩先の公園にゴミが多い為、子どもが遊ぶ前に必ず公園内を確認し、ゴミ拾いを行ってから遊び始めることを徹底した。
- 子どもの休息スペースを確保するため、牛乳パックを使用し、ソファとマットを作成した。ぬくもりを感じられるように布等で覆うよう配慮した。

7 危機管理(防災・ケガ事故防止・防犯・光化学スモッグ)

- 市や県からの情報周知
- 光化学スモッグ発令情報があった場合にメールが届くサービスの活用
- 毎月の避難訓練の実施と年2回の不審者侵入訓練の実施
- 毎月の事故防止委員会で、園内のヒヤリハット、インシデントの分析

8 実習生・中高生の受入

① 実習

今年度なし。

② 職場体験

今年度なし。

9 スタッフ研修

① 園内研修の開催

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
コンピテンシー 研修自己採点	10日 14名	8日 14名	12日 14名	10日 14名	7日 14名	11日 14名	9日 14名	13日 14名	11日 14名	8日 14名		
エピソード研修	10日 12名	8日 11名	12日 13名	10日 11名	7日 11名	11日 13名	9日 13名	13日 13名	11日 13名	8日 13名		

② 外部研修への出席

日程	主催	研修名	出席	施設長推薦
10/5、12	埼玉県社会福祉協議会	チームリーダーキャリアパス研修	1名	有

③ 法人支援制度の活用・出席

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
保育スキル講座	日 0名	日 0名	日 0名	日 0名	4日 5名	12日 1名	日 0名	日 0名	日 0名	日 0名	日 0名	日 0名
業務改善研修（保育の質会議）	22日 1名	20日 1名	17日 1名	29日 1名	19日 1名	16日 1名	21日 1名	18日 1名	23日 1名	20日 1名	17日 1名	17日 1名
全社員研修	第1回：12月に朝霞台ルームにて14名のスタッフが出席											

10 地域交流

新型コロナウイルス感染症の為、外部との交流は実施なし。

実施した地域交流

青空保育（保育園主催）	月1回 公園名：弁財公園にて
商店街ツアー	週1回 主な行き先：朝霞台駅、北朝霞駅、朝霞台駅前交番、浜崎消防署、セブンイレブン、100円ローソン、花屋、東武ストア、サミット、セイムス等
世代間交流	新型コロナウイルス感染症の為、実施なし。
異年齢交流	新型コロナウイルス感染症の為、実施なし

11 小学校との子ども間交流・職員間交流

なし

12 要支援児

該当なし

13 子育て支援事業

2020年度自然食堂・ちきんえっぐイベント・子育て相談・青空保育を含む延べ来園者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	3名	0名	0名	0名	3名	
園開放	(月)～(土) 9:30～16:30												
子育て相談	(月)～(土) 13:00～16:30												
勝手籠設置	(月)～(土) 7:00～20:00 にて実施												
ちきんえっぐだより	毎月1日発行												
青空保育 (支援センター主催)	月1回 公園名：弁財公園にて 今年度実施なし												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	23日	28日	25日	30日	27日	24日	22日	26日	24日	28日	28日	25日	0日

14 福祉サービス第三者評価の受審

今年度受審なし

15 苦情解決のうち報告すべき事項

- ご意見ご提案デスク（HP・メール・電話）、口頭・書面・連絡帳・ご意見ご提案ボックスによって寄せられた全ての意見・要望・苦情について、原則、「苦情対応体制」に従い、法人として解決を図る。このうち、第三者委員へ報告すべきものは0件。
- 今年度、外部窓口となっている「第三者委員計4名」へ寄せられた苦情は0件。

※なお、報告書内の3月度の数値結果に関しては、すべて見込みの数値となっている。

以上

作成日：2021年3月15日 作成者：メリー★ポピンズ朝霞台ルーム 施設長 柳 あすか